

2歳児showTime【子どもの声を聴く・姿から考える】

SHOWTIMEへの想い

子どもたちの一年間の遊びの中での育ちや、子ども同士での育ち合いを保護者の方達と一緒に喜び合いたい。日常の中にある豊な経験や夢中になれる遊びをSHOWTIMEを通して伝えたい。そんな園としての考えで「SHOWTIME」が始まりました。



大人が「これやってみよう！」と伝え、上手に発表できるように練習をする。その中で友だちと一緒にやってみたり、挑戦したりする経験を通して達成感を感じる。そういう発表会においても子どもたちの成長を感じる一方で、その形は私たちの考える「子ども主体」と言えるのだろうか。という疑問も感じてきました。

日々、子どもたちの想いや考え、姿に寄り添う担任の先生たち。一人ひとりに丁寧に寄り添ってきたからこそ見えてくる子どもたちの育ちを普段の日常を大切にしながら保護者の方にお伝えします。

今まさに、担任の先生たちは「この子達はきっとこんなことができるんじゃないかな…。こんな姿がとっても楽しそうだったな…。この一年こんな育ちがあったんだよな…」という、保護者としての想いをどう子ども達と一緒に表現しようかと子どもの姿や声を真ん中に考えている真っ最中です。2歳の子どもたちの声や姿から、一年間の育ちを丁寧に捉えるということは簡単なことではありません。子どもたちの日常を丁寧に、真摯に向かい合う担任の先生たち。そんな普段の園での生活も想像しながらSHOWTIME当日を楽しみにしていただけると幸いです♪

